

セコムは、1962年に日本初のセキュリティサービス会社として創業以来、「社業を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、社会にとって「安全・安心・快適・便利」なサービスやシステムをいち早く創出し、その普及に取り組んできました。

セコムは、1966年に日本初の事業所向けオンライン・セキュリティシステムを発売し、1981年には家庭向けのオンライン・セキュリティシステム、2001年には個人向け屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」など、常に時代を先取りした「世の中にない」「社会に役立つ」サービスやシステムを開発・提供し、幅広いセキュリティサービスの普及を通じて発展を続けています。

セコムグループ（以下“セコム”）は、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築をめざしています。セコムの事業領域は、セキュリティサービス、防災、メディカルサービス、保険、地理情報サービス、情報通信、不動産・その他の事業と多岐にわたっており、各事業が伸長するのに加えて、それらの事業の相乗効果を生み出すことにより、成長を加速しています。

現在、セコムは各事業の相乗効果でグループの業容を拡大するために、“ALL SECOM”（セコムグループ総力の結集）を推進しており、セコムならではのサービスやシステムを提供することで、「困ったときはセコム」と頼りにしていただける企業グループをめざしています。

海外では、21の国と地域に進出し、市場特性に合わせてカスタマイズしたセコムならではのセキュリティサービス、防災、メディカルサービス、地理情報サービスなどを提供し、グローバル展開の強化・拡充に努めています。

目次

2	セコムのビジョン	33	財務レビュー
4	財務ハイライト	37	監査済財務諸表
6	株主の皆様へ	70	その他の財務データ
10	特集：“ALL SECOM”で未来を見据えた 新サービス創出に挑む	75	(参考)日本会計基準要約連結財務諸表
14	SECOM Today (事業報告)	79	(参考)日本会計基準要約単独財務諸表
30	セコムのCSRへの取り組み	83	セコムグループ概要
32	スポーツ競技への貢献	87	セコムの主要事業領域
		89	取締役、監査役および執行役員

